



各 位

クリアライズ、神戸工業試験場との新プロジェクト「KLEAR」を始動

伯東株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：宮下環、証券コード 7433）のグループ会社である株式会社クリアライズ（本社：茨城県ひたちなか市、代表取締役社長：関根善久、以下、クリアライズ）は、日々多様化するニーズに対応するため、受託試験サービス事業について一層の拡充を図る新プロジェクトを始動しましたので、お知らせいたします。



【概要】

2025 年 5 月 20 日付で、クリアライズは、株式会社神戸工業試験場（以下 KMTL）との協業をより深化させるべく、新たに発電プラントにおける損傷解析支援をターゲットとした共同プロジェクト「KLEAR（クレア）」を立ち上げました。

【詳細】

クリアライズは、機器分析を中心とした化学分析や物性評価、アンモニア耐食性試験を中心とした環境試験など受託分析試験事業を展開してまいりました。一方、KMTL は強度評価を主とする材料試験や試験片加工、関連する特殊機器・装置類の設計・製作事業を手がける、受託試験・分析会社であり、両社は共に受託試験・分析業務を基盤としながらも、それぞれ異なる専門性を有しています。こうした違いを持つ両社は、事業活動の継続的な発展と、技術を通じた社会への貢献を共通の目標とし、2021 年にアライアンスを締結。以降、二次電池や水素燃料電池分野をはじめとする協業を進めてまいりました。

そしてこのたび、その連携関係をさらに発展させ、技術の融合と知見の共有を一層推進する新たな枠組みとして、共同プロジェクト「KLEAR（クレア）」を発足いたしました。

クリアライズおよび KMTL は、それぞれ発電プラントの運用現場において長年の経験と専門技術を有しており、構造材料の損傷メカニズムに関する多角的な評価と対策の提案を得意としてきました。両社の技術領域は相互補完的であり、KLEAR を通じた連携強化により、国内主要プラントの多くをカバー可能な体制を構築することが出来ます。これにより、日本国内の原子力発電所や火力発電所をはじめとする発電プラントの信頼性向上、安全性評価、ならびにトラブルシュート対応力の強化を実現し、両社の顧客に更なる付加価値を提供いたします。

【今度の取組み】

KLEAR では、以下のような活動を展開してまいります。

- 分析・評価技術の共同開発
- 発電プラントの損傷解析技術の高度化
- 若手技術者の相互育成と人材交流
- オープンな技術対話と外部連携の推進

【2025 年 5 月 20 日に実施された調印式の様子】



(左) KMTL 鶴井昌徹 代表取締役社長
(右) クリアライズ 関根善久 代表取締役社長



両社 経営陣一同

株式会社クリアライズについて (<https://www.clearize.co.jp/>)

クリアライズは約 50 年にわたって分析試験評価、材料調査サービスを通してモノづくりのお手伝いをして参りました。お客様の抱える様々な課題や研究開発に、確かな分析技術でお応えします。クリアライズの使命は、分析・測定・調査を通し、地域のモノづくり現場や製造現場において、お客様が抱える課題や研究に、確かな分析技術で応えること。

長年の実績と高度な技術力に基づき、お客様の製品開発における課題解決をサポート。最適な評価方法のご提案から、複合的な分析調査、品質管理まで、トータルソリューションを提供いたします。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社クリアライズ
セールス & マーケティング部
TEL：029-276-5740

伯東株式会社について (<https://www.hakuto.co.jp>)

伯東は 1953 年の創業以来、最新の情報や最先端の技術をいち早くお客様へお届けする技術商社として、生産の効率化を図る工業薬品を生み出すメーカーとして、皆様のご愛顧とご支援により順調な発展を遂げてまいりました。

私たちが企業活動を通じて目指している未来は「人と技術と自然環境の共存」です。

先進のテクノロジーが人々の暮らし、そして地球に活力と潤いをもたらすことを信じ、より豊かな社会の実現のために邁進していきます。

【本件に関するお問合せ先】

伯東株式会社
コーポレートリレーション部
TEL：03-3225-8952